

球磨支援 防災だより



熊本県立球磨支援学校
令和5年(2023年)12月
第1号
文責：防災主任

○中学部「地域の防災について知ろう」の学習をしました

中学部では、社会科の学習で地域の防災について学習しました。全6回の授業で、熊本県の災害の特徴、ハザードマップやマイタイムラインの見方、防災クイズ大会、防災グッズ作り、備蓄品の確認、避難所体験などについて学習しました。

ハザードマップについての学習では、タブレットを使って自分の住んでいる地域を検索し、ワークシートの地図とハザードマップを見比べながら洪水や土砂災害の場所に色を塗ったり、避難所に印をつけたりして、自宅周辺の災害リスクについて確認しました。

最後の授業では、体育館を避難所に見立て、「避難所体験」をしました。緊急地震速報後、避難開始の指示を聞いて避難所(体育館)に避難をしました。体育館では、学校に保管している備蓄品の賞味期限を確認し、実際に試食をして食べられるかどうかの確認をしました。また、授業で作った防災グッズ(新聞紙スリッパ、新聞紙食器)を実際に使いました。災害時の行動を体験しながら学ぶことができました。



ハザードマップを調べました。



到着すると、受付で名前を書いたり、シートの上で備蓄品を食べる体験をしたりしました。

○くまもとマイタイムライン

マイタイムラインは、大雨や台風などの自然災害から私たち自身を守るための防災行動計画です。自分や家族の避難行動をあらかじめまとめておくことで、いざという時あわてずに避難できることにつながります。また、作成をすることで、避難を開始する状況やタイミングである「避難スイッチ」がはっきりします。

県のホームページでは、マイタイムラインシートをダウンロードできるようになっており、ガイドブックや作成動画も一緒に紹介されています。

冬休みに防災についてご家族で話しながら、避難場所や避難のタイミング、備蓄品などについて、まとめてみてはいかがでしょうか。



参考

大雨や台風などに備えて、マイタイムライン(防災行動計画)を作ろう! - 熊本県ホームページ (pref.kumamoto.jp)

球磨支援学校の先生たちに聞きました!

『おしえて、あなたの備え!』



☆マイタイムラインを作って、家族でいつでも確認できるように冷蔵庫に貼っています。

☆避難先までの避難経路を実際に歩いてみました。